

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)  
【レジメン名】 CDDP+PEM  
【登録番号】 100216  
【1コースの期間】 3週間  
【総コース数】 進行・再発:6コースまで(終了後にPDでなければPEMを施行する)  
【催吐性リスク】 高度:シスプラチン、軽度:アリムタ  
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):シスプラチン、ノンビシカント(非壊死性):アリムタ  
【投与量に制限のある薬剤】 なし  
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中  
【根拠論文】 J Clin Oncol 26:3543-3551, 2008. Lancet Oncol 13:247-255, 2012. J Clin Oncol 31:2895-2902, 2013.

【点滴の時間】 [day1~]73時間  
【費用】 編集中  
【その他】 対象患者:非扁平上皮癌.アリムタ:投与直前に溶解.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日							
					1	2	3	4	...	21		
1	調剤用 パンピタン末 アリムタ初回投与の7日以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服用する	1 g/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○	○	○
2	ビタミンB12注 1000 μg/1mL アリムタ初回投与の7日以上前に投与し、最終投与日から22日目まで9週間毎に投与する	1 A	筋注		9週間毎							
3	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○							
4	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM8:00~	○							
5	ソルデム1 500mL	1 B	側管	90分	○							
6	生理食塩液 250mL フロイメド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○							
7	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○							
8	生理食塩液 100mL アリムタ注射用	1 B 500 mg/m2	側管	10分	○							
9	生理食塩液 100mL	1 B	側管	15分	○							
10	生理食塩液 100mL ラシックス注 20mg/2mL	1 V 1 A	側管	15分	○							
11	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 75 mg/m2	側管	90分 遮光	○							
12	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	90分	○							
13	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	9時間 残破棄	○							
14	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間 AM0:00~		○	○	○				
15	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分 AM6:00~		○						
16	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 2 V	側管	30分 AM6:00~			○	○				
17	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○					
18	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○					